

ブロック塀等の安全点検方法について

ブロック塀等の安全点検については、次の基準で行ってください。

安全点検を行った結果、安全性に問題が確認された場合には、速やかにブロック塀等周辺に立ち入ったりしないよう注意喚起を行う等の安全対策を講じて下さい。

【外観に基づく点検】

平成20年3月10日国土交通省告示第282号に定められている調査項目のうち以下の事項に問題がないか確認してください。

組積造は、れんが造や石造の塀です。

高すぎないか。

地盤面からの高さが、組積造は1.2m以下、補強コンクリートブロック造は2.2m以下であるか。

厚さは十分か。

塀の厚さが、組積造は塀の高さの1/10以上、補強コンクリートブロック造は10cm以上（高さ2m超は15cm以上）あるか。

控え壁があるか。

組積造は4m以下の間隔ごとに壁の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。補強コンクリートブロック造は3.4m以下の間隔ごとに塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。

基礎があるか。（外観で確認できる範囲で構いません）

亀裂が生じたり、傾き、ぐらつきなどが生じたりしていないか。

【参考】

